



製品安全データシート

改訂日：2011年5月25日

1. 会社情報 会社名：株式会社 ニラコ
住 所：〒104.0061 東京都中央区銀座 1-20-6
電 話：03-3563-0555
F A X：03-3563-2510

2. 製品の名称：モネル 400

3. 組成, 成分情報 単一製品・混合物の区分：混合物
化学名（又は一般名）：Ni-Cu-Fe 合金
成分及び含有量：65%Ni-2%Fe-Cu（残部）
危険有害成分：化学物質管理促進法（PRTR 法）指定化学物質含有
[ニッケル]（詳細は適用法令項に記載）
管報公示整理番号（化審法、安衛法）：－
CASNo.：

Ni	7 4 4 0 - 0 2 - 0
Fe	7 4 3 9 - 8 9 - 6
Cu	7 4 4 0 - 5 0 - 8

4. 危険有害性の要約 最重要危険有害性：該当なし
物理的及び化学的危険性：知見なし
人の健康への有害な影響：知見なし
環 境 へ の 影 響：該当なし
分 類 の 名 称：該当なし

5. 応急措置 目に入った場合：切粉等の粉塵が眼に入った場合、清浄な流水で洗浄する。
その後痛みが残る場合は、直ちに眼医の診断を受ける。
皮膚に付着した場合：加熱した切粉等が皮膚に付着し、軽度の火傷を生じた場合は
直ちにその箇所に多量の水を流し局部を冷却する。重度の
火傷の場合は、直ちに医師の診断を受ける。
吸入した場合：切粉等の粉塵を多量に吸入した場合は、患者を直ちに空気の新鮮
な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合：水で口の中をよく洗浄する。可能であれば吐き出させ、直ちに
医療処置を受ける手配をする。

6. 火災時の措置 消火方法：不燃性物質。
消 火 剤：特に制約なし。

7. 漏出時の措置 除去方法：固体であり特別の措置は不要。こぼれた場合は密閉容器に回収する。

8. 取り扱い及び 保管上の注意	取り扱い：材料の端面で手を切る危険性があるので、取り扱いに注意すること。 保管：高温、多湿での保管を避ける。
9. 暴露防止及び 保護措置	暴露防止：混合物としては該当なし。 単体として：日本産業衛生学会 許容濃度 ニッケル 1mg/m ³ 以下 保護措置 呼吸器の保護具：切粉が発生する場合は、保護マスクを着用すること。 保護眼鏡：切粉が発生する場合は、安全眼鏡を着用すること。 保護手袋：手先を損傷する可能性がある場合は、保護手袋を着用すること。
10. 物理的及び 化学的性質	物理的状态：固体 形状：— 色：金属光沢を有する。 臭い：— 沸点：— 融点：1300~1350℃ 分解温度：— 可燃性：— 爆発特性：— 爆発限界：— 上限—% 下限—% 密度：8.83g/cm ³ 溶解性：水に対する溶解性：不溶 その他溶解性：—
10. 安定性及び 反応性	安定性：通常条件では安定。 反応性：危険な重合は起こらない。 避けるべき条件：特別に避けるべき条件はなし。 避けるべき材料：酸、酸化剤との接触は厳禁 危険有害な分解生成物：
11. 有害性情報	急性毒性：知見なし 局所効果：知見なし 感作性：知見なし 慢性毒性：知見なし 発がん性：知見なし 催奇形性：知見なし 生殖毒性：知見なし 代謝：知見なし
12. 環境影響情報	移動性：知見なし 残留性／分解性：知見なし

生体蓄積性： 知見なし
生態毒性： 知見なし
その他（環境基準等）： 該当なし

1 3. 廃棄上の注意 廃棄方法：廃棄する場合は法に定める産業廃棄物の処理基準に従うこと。
遵守すべき法令：

1 4. 輸送上の注意 輸送上の安全対策及び条件：
・ 水漏れ、高温多湿の環境を避けて下さい。
・ 転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を行う。
国連分類：クラス — ， 国連番号 —

1 5. 適用法令 化学物質管理促進法（PRTR 法）第 1 種指定化学物質
法令番号 化学物質名
3 0 8 ニッケル

1 6. 引用文献 製品安全データシートの作成指針（日本化学工業協会）

注) 製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、参考情報として取り扱う事業者
に提供されるものです。これを参考として、取り扱う事業者は自らの責任において、個々の取扱い
等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお
願いします。従って本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。